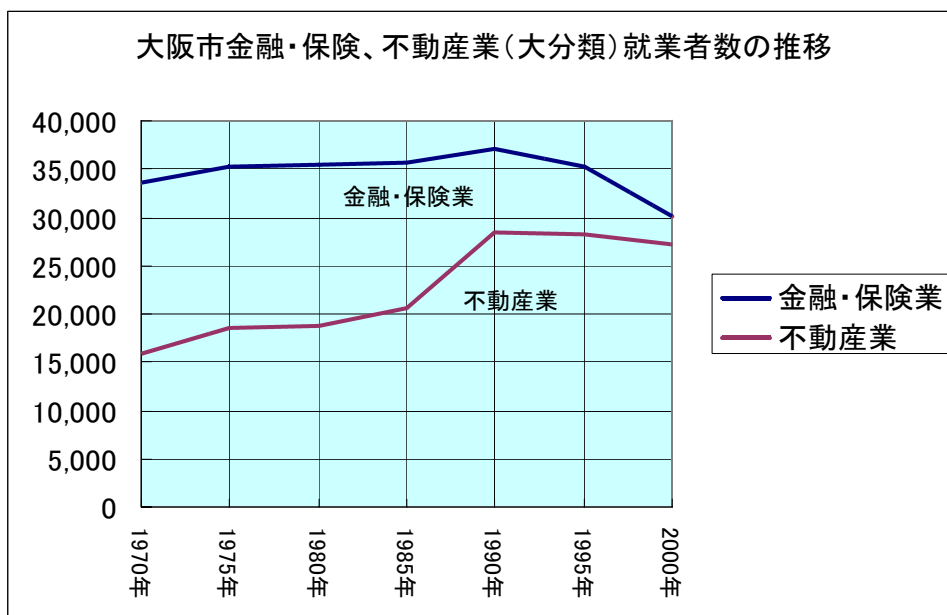


大阪市金融・保険、不動産業（大分類）就業者数の推移（1970-2000）



資料) 国勢調査。1970年より、金融・保険業、不動産業がそれぞれ大分類となり、いずれも中分類と同一となった。

	金融・保険業	不動産業
1970年	33,649	15,796
1975年	35,341	18,567
1980年	35,547	18,799
1985年	35,670	20,667
1990年	37,180	28,441
1995年	35,166	28,243
2000年	30,121	27,130

5年間の増加率

	金融・保険業	不動産業
1970-75年	5.0	17.5
1975-80年	0.6	1.2
1980-85年	0.3	9.9
1985-90年	4.2	37.6
1990-95年	-5.4	-0.7
1995-2000年	-14.3	-3.9